

2020（令和2）年2月20日

当連盟登録会員の方から、下記のとおり異議申し立てがあり、それに対しての回答を郵送しましたので、今回 HP へ掲載するものとします。

なお、回答については、アスリート委員会も承諾していることをお知らせいたします。

2020（令和2）年2月13日のメールでの異議申し立てについて（回答）

1. ワールドカップの国代表でなく、ロンドンマラソンに出る場合も選考の対象であり、ロンドンマラソン出場選手として、上位2位の枠が取れた場合は、枠を取得した選手がパラの出場権利の推薦を受ける、という理解で正しいか？

回答：ワールドカップ日本代表選手が東京2020大会の出場枠の対象になると理解しています。なお、過日WPAに対して、ロンドンマラソンの順位も東京パラリンピックの枠取りに関係があるか。確認したところ、枠を与えられるのは、マラソンワールドカップのみであり、ロンドンマラソンは対象外であるとの返信をいただいています。

2. 国代表ではない選手が、ロンドンマラソンにおいて、上位2位に入った場合、IPCから枠は与えられるのか？

※ロンドンマラソン主催者の車いすコーディネーターからは、上位2位の条件を満たせば、ロンドンマラソンも含め、出場するすべての選手にIPCから枠が与えられる、と聞きました。

回答：IPCの東京2020出場資格ガイドラインにはマラソンワールドカップと記述されているので、ロンドンマラソン出場の一般選手が対象になるとは理解していません。（上記1の回答にも記載したとおりです）

3. マラソンワールドカップにおいて、なぜ出場可能枠が6枠あるのに対し、3選手しか派遣しないのか？

回答：東京2020大会のマラソンのみエントリーは男女各3名であり、予選会を通じて当連盟上位3選手を派遣することが適切であると判断しています。

以下は、仮の話となりますが、異議申し立て期間が一週間だった為、質問をさせていただきます。

4. 仮にロンドンマラソン出場者が選考の対象とならない場合、その選手がレース自体の 6 位以内の上位 2 位に入った場合はどのように国枠ならびに国内の推薦が与えられるのか？

回答：質問 1 の回答をご参照ください。

5. 仮に IPC から枠は与えられ、推薦を受けれないとすれば、その取得した枠をどのように扱うのか？

回答：仮の話ですが、2020 東京パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について（一部改定）3 の 2）にありますように、事態が生じた場合に理事会で対応を決定します。